

# ＜社労士への第一歩！短期合格学習法セミナー＞

## 1. 試験の概要

### (1) 試験の形式

① 択一式	5肢択一問題：10問×7カテゴリー（70点満点 210分）
② 選択式	穴埋め問題（選択肢群から選択）：5ブランク×8科目（40点満点 80分）

### (2) 法令科目の概要

	科目名	概要
労働 保 険 科 目	労働基準法	使用者と労働者の間で約束される賃金や労働時間などの労働条件について、その最低基準を規定する法律
	労働安全衛生法	職場における安全と健康を確保するための最低基準を設け、また、快適な職場環境の形成を促進するための法律
	労働者災害補償 保険法	労働基準法に定められた使用者の（無過失の）災害補償責任を前提に、業務上災害や通勤災害に関する保険給付について規定した法律
	雇用保険法	失業した場合や雇用の継続が困難な状況となった場合の生活保障としての給付について規定した法律
	労働保険徴収法	労働保険（労災保険と雇用保険の総称）の保険関係の成立及び消滅、保険料の計算方法と納付の手続などを定めた法律
	労務管理その他の労働 に関する一般常識	個別の法律科目となっていない労働関係法令（労働者派遣法、男女雇用機会均等法、労働組合法など）、労働経済の動向、労務管理などの総称
社会 保 険 科 目	国民年金法	全ての国民を対象として、高齢期や障害状態となったときの所得保障、死亡に係る遺族の生活保障について、終身年金として支給することを定めた法律
	厚生年金保険法	民間企業の労働者を対象として、高齢期や障害状態となったときの所得保障、死亡に係る遺族の生活保障について、国民年金に上乘せする「2階部分の年金」の位置付けとして定めた法律
	健康保険法	業務外の病気・けが・死亡・出産に関して、労働者とその扶養家族のために設けられた医療保険制度を定めた法律
	社会保険に関する 一般常識	個別の法律科目となっていない社会保険関係法令（国民健康保険法、介護保険法、確定拠出年金法など）、社会保障制度の知識全般の総称



## 2. おすすめ学習ステップ

### Step1 インプット編

- ① 「専用テキスト」と「講義動画」を利用し、ひとつの科目を聴き通すこと。
- ② 細部にこだわらず、一か所にとどまらないこと。
- ③ 早い段階で「過去問題集（一問一答形式）」を利用すること。

### Step2 アウトプット編

- ① 一科目が済んだら、5肢択一答練（本試験形式の問題）で、実力養成を図る。
- ② 答練（答案練習）で正誤判断し、テキストであいまいな箇所をつぶしていく。
- ③ 周辺に掲載された関連規定も併せてチェックする。
- ④ 全科目を通じてこのやり方（インプットとアウトプットの組み合わせ）で。全体が済んだ後も、各科目アウトプットで知識を確認、あいまいな知識を見つけてはつぶす！の繰り返し。

### Step3 直前期対策編

- ① 「改正法対策」  
社労士試験は法改正部分がタイムリーに出題される。
- ② 「選択式対策」  
日常学習でトレーニングしにくい分野を別教材で強化する。
- ③ 「一般常識対策」  
労働経済データ・厚生労働白書、労働市場における各種意識調査結果など。

～皆さんのチャレンジをお待ちしています！～  
一緒に頑張りましょう！